

第101回国立天文台運営会議議事抄録

日 時：2021年8月3日（火）10時00分～17時45分

場 所：国立天文台中央棟応接室及びTV会議

出席者：渡部（議長）

出席者（TV）：土居（副議長）、犬塚、大橋、河北、草野、兒玉、坂井、高田、溝崎、藤澤、山崎、井口、鶴澤、小久保、小林、齋藤、野村、深川、満田、吉田各委員

欠席者：なし

オブザーバー：常田台長、藤田事務部長、倉崎台長特別補佐（TV）

（サイエンスレポート）

次のとおり、研究成果等の報告があり、質疑応答を行った。

- ・ ついに発見された理論上の超新星 – 明らかになった恒星進化の分岐点 –
（国立天文台 科学研究部 教授 富永 望）

（台長等諸報告）

1. 台長諸報告

常田台長から、資料2に基づき、すばる、TMTの状況及びOISTER等の2022年度概算要求等について報告があり、質疑応答を行った。

議 事

1. 前回議事抄録について

渡部議長から、資料1に基づき、前回議事抄録について説明があり、承認された。

2. 意思疎通委員会の提言への対応について

常田台長から、資料3に基づき、国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会の提言への対応について説明があった。「一 運営会議規程等の改正について」及び「六 科学戦略委員会について」等に関する質疑応答の後、承認した。

3. 国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会について

渡部議長から、資料4に基づき、国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会について、今後の存続に関する提案の説明があった。審議の結果、委員会は廃止せず、任期が切れている状態である委員に対し、本人の意向を確認した上で再度委嘱を行うこととした。

4. 研究教育職員等の人事について

（1）研究教育職員の公募について

吉田委員から、資料5に基づき、TMTプロジェクト教授の公募について説明があった。質疑応答の後、公募文を一部修正の上、次回運営会議で再度審議することとした。

続いて、吉田委員から、資料6に基づき、TMTプロジェクト准教授の公募について説明があった。質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。

続いて、吉田委員から、資料7に基づき、ハワイ観測所准教授の公募について説明があった。質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。

続いて、井口委員から、資料8に基づき、太陽観測科学プロジェクト教授の公募について説明があった。質疑応答の後、承認した。

続いて、満田委員から、資料9に基づき、RISE月惑星探査プロジェクト助教の公募について説明があった。質疑応答の後、承認した。

続いて、渡部議長から、回収資料1～5に基づき、上記公募に係る人事候補者選考会について説明があり、構成員を選出した。

承認された公募

TMT プロジェクト	准教授	1人
ハワイ観測所	准教授	1人
太陽観測科学プロジェクト	教授	1人
RISE 月惑星探査プロジェクト	助教	1人

(2) 年俸制特任教員の選考について

野辺山宇宙電波観測所特任准教授の選考について、人事候補者選考会から、回収資料6に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

野辺山宇宙電波観測所 特任准教授 1名

重力波プロジェクト特任助教の選考について、人事候補者選考会から、回収資料7に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

重力波プロジェクト 特任助教 1名

(3) 助教の職務継続資格審査について

助教の職務継続資格審査について、助教資格審査委員会から、回収資料8に基づき、審査報告があった。審議の後、投票を行い、以下の者について助教としての職務継続を可とすることを決定した。

TMT プロジェクト 1名

(4) 職務確認書について（報告）

常田台長から、資料10に基づき、以下の者に係る職務確認書の報告があった。

2020年9月1日付着任 先端技術センター 1名

5. 連携教授等の称号付与について

吉田委員から、資料11及び回収資料9に基づき、連携教授等の称号付与にあたり、候補者の研究計画・研究概要及び受入責任者等について説明があり、審議の結果、次のとおり決定した。

連携准教授

国立天文台 RCUH職員 1名 (ハワイ観測所)

6. 外部委員協議会について

土居副議長から、資料12-1～12-3に基づき、国立天文台運営会議外部委員協議会について説明があった。第1回外部委員協議会の開催について報告があり、質疑応答の後、議事抄録を承認した。また、外部委員協議会のコミュニティ向け説明会及び運営会議委員の心得について提案があり、質疑応答の後、説明会の実施について承認した。運営会議委員の心得については、今後継続して検討することを確認した。

7. 次期国立天文台台長候補者の選考手続き等について

土居副議長から、資料13に基づき、次期国立天文台台長候補者の選考手続き等について説明があった。次期台長候補者から提出された書類に基づき、次回運営会議で実施する面接及び投票等に関して確認及び意見交換を行い、次のことを決定した。

- ・面接における質問事項について、今後メール審議で確定の上、候補者へ事前を送付し、面接時に回答を求める。
- ・面接は1人約1時間（うちプレゼンテーション時間10分）の予定とする。
- ・台長選考委員会に対し、次期台長の決定後で良いので委員を公表することを要望する。

また、国立天文台職員組合から提出された要望書について、意見交換を行った。要望書の一部については候補者への質問事項に反映することとし、今後、次期台長候補者を除いたメール審議にて、運営会議から文書で職員組合へ回答することとした。

8. その他（報告）

(1) 国立天文台科学戦略委員会について

井口委員から、資料14-1及び14-2に基づき、第Ⅱ期第1回国立天文台科学戦略委員会及び第2回国立天文台科学戦略委員会について報告があり、質疑応答を行った。

(2) 今後の開催日程について

資料15に基づき、次回以降の開催日程が確認された。

第102回 2021年 9月 3日 (金) 9:00~
第103回 2021年10月12日 (火) 10:00~
第104回 2021年12月20日 (月) 10:00~
第105回 2022年 3月11日 (金) 10:00~

以上